



新年のごあいさつ



小平町議会議長
藤田 貢

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとう
ございます。

輝かしい令和4年の新春を
こうして町民の皆様と共に迎え
ることができましたことを心よ
りお喜び申し上げます。

皆様には日頃より本議会に対
し温かいご理解とご協力をお寄
せいただき、厚くお礼申し上げ
ます。

顧みますと昨年は、約2年に
及ぶ新型コロナウイルス感染症
も皆様の感染防止対策、ワクチ
ン接種、医療従事者の皆様のご
尽力などにより、ようやく落ち
着きを見せました。一方で、ブ
レイクスルー感染やオミクロン
株のリスクなど予断を許さない
状況が続いております。

自治体を取り巻く環境は、
成長戦略の一つとして地域が抱
える諸課題をデジタルの活用で
解決しようとする「デジタル田
園都市国家構想」が掲げられ、
新しい資本主義の主役は地方で
あるとされており、これまで以
上に行政・産業・住民が一体と
なった「まちづくり」の推進が
要求される時代となっております。

私も議会といたしまして
も、地域のことは地域が責任
を持って決める「地域主権」の
理念を基本に、広く町民の皆様
の真の要望と地域の実情を的確
に把握し町政に反映させ、将来
に向かって明るく安心して暮ら
していただける小平町を創造するた
め、最善を尽くす決意を新たに
しておりますので、今後とも貴
重なご意見・ご提言を賜ります
ようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が町民の
皆様方にとって、実り多き年と
なりますことを心より祈念いた
しまして、町議会を代表して新
年のご挨拶とさせていただきます
す。



姉妹都市
東京都小平市長
小林 洋子

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうご
ざいます。

小平町民の皆様におかれまし
ては、ご健勝にて新年をお迎え
のことと、心からお喜び申し上
げます。

令和3年4月11日に、市長に
就任しました小林洋子と申しま
す。生まれ育った小平市を、よ
り住みやすい魅力のあるまちに
したいと日々市民の方と力をあ
わせています。小平町の皆様と
は、昭和53年7月に同名の自治
体のよしみで、姉妹都市の締
結をして以来、双方の小学生が
夏休みを利用しての相互訪問を
している少年少女交歓交流事業
をはじめ、小平市民まつりでの
小平町の特産物の販売や、米穀
商組合などを通してのななつぼ
しの販売など、教育、文化、産

業など幅広い分野で広く交流を
図っております。

昨年は、新型コロナウイルス
感染症対策の関係で、多くの催
し物やイベントが中止となりま
した。市長として初めて、小平
町の皆様との交流を楽しみにし
ていましたが、中止となり残念
で仕方ありません。一刻も早く
交流が再開できるよう望んでお
ります。

さて小平市では、令和3年度
から12年間の方向性を示す第4
次長期総合計画が始まりました。
小平市自治基本条例に基づ
き、小平市が目指す12年後のま
ちの姿（将来像）を定めた計画
です。将来にわたって持続可能
な社会を構築し、より魅力ある
まちをつくるため、何を大切に
して、どんなことに取り組んで
いくのかを示しています。行政
だけではなく、市民、事業者、
小平市に関わる人々、みんなが
実現していきたいと考えており
ます。

小平町の皆様とは今後とも、
姉妹都市としての絆を深め、交
友関係を末永く続けてまいりた
いと存じますので、どうぞよろ
しくお願い申し上げます。

結びに、小平町のますますの
ご発展と、町民の皆様のご健勝・
ご多幸をご祈念申し上げます。
新年のご挨拶とさせていただきます。